

第31期瀧富士美術賞受賞者のクレーレ見学

11月4日、日本交通文化協会が主催する国際瀧富士美術賞の授賞式が行われ、翌日11月5日、その受賞者の方々がクレーレ熱海ゆがわら工房に見学に来ました。受賞者・指導教員合わせて12名は、工房の施設を見学した後、陶板の造形体験、スタンドグラス小品の制作を行いました。日本画・洋画・彫刻・工芸など異なる分野の学生たちでしたが、専門を越えて作業に没頭していました。普段駅などで見るパブリックアートが実際どのように制作されているか、技術・材料・機材工具など初めて目にするものばかりだったようです。

「もっといろいろ体験したい」「また工房に来たい」という感想をいただき、あまり馴染みのないパブリックアートの世界に興味を持っていただけました。私たちにとっても、将来を担う若い芸術家の皆さんの好奇心に溢れる姿は新鮮であり、有意義な時間となりました。

日本交通文化協会 <http://jptca.org/>

国際瀧富士美術賞に関する詳細 <http://jptca.org/business/#business3>



ガラスカット体験



造形体験

